

# 農 研 速 報 ( 最 終 報 告 )



平成 24 年 1 月 11 日 発行  
 茨城県農業総合センター 農業研究所 作物研究室  
 〒301-4203 茨城県水戸市上国井 3402  
 TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

## 水稻の生育状況（水戸市）

地域名	移植時期	対平年収量比(%)	作柄概況
茨城県 (水戸市)	5 月 2 日	(あきたこまち) 104  (コシヒカリ) 85	<p>5 月第 1 半旬～6 月第 4 半旬の日平均気温は平年並に推移した。6 月第 5 半旬～7 月第 4 半旬は平年より 3.0 高く、日照時間も平年より多く推移した。7 月第 5 半旬～8 月第 1 半旬の日平均気温は平年よりも 1.7 低く推移した。8 月第 2 半旬～9 月第 3 半旬では再び平年並に推移した。</p> <p>出穂期は平年と比べて、あきたこまちで 2 日早く、コシヒカリは 1 日遅れた。登熟期間の平均気温が平年並で推移したため、成熟期は、両品種ともほぼ平年並であった。</p> <p>【あきたこまち】</p> <p>稈長は平年よりやや長く、穂長は平年並であった。穂数は平年よりやや多く、一穂粒数は平年並であったことから、㎡当たり粒数は平年よりやや多かった。千粒重は平年並であったが、登熟歩合は平年より低かった。登熟歩合の低下の要因は、倒伏程度が平年より大きかったためと考えられた。このことから、玄米重は平年比 104%とほぼ平年並であった。玄米の外観品質は乳白粒・腹白粒・青未熟粒が平年に比べて 2%少なかったため、整粒歩合は平年よりやや高かった。</p> <p>【コシヒカリ】</p> <p>稈長は平年より長く、穂長は平年並であった。穂数は平年よりやや多く、一穂粒数は平年よりやや少ないことから、㎡当たり粒数は平年並であった。千粒重はやや軽く、登熟歩合は平年並であったが、1.85mm ふるい下のくず重が平年より多かった。その要因として、7 月上～中旬の高温により草丈が平年より伸び、稈長が徒長し、倒伏程度が大きくなったためと推定された。このことから、玄米重は平年比 85%と少なかった。玄米の外観品質は、青未熟粒・腹白粒が平年に比べて 3.3%少なく、整粒歩合はやや高かった。</p>
	5 月 10 日	(コシヒカリ) 84	<p>出穂期・成熟期とも平年並であった。</p> <p>稈長は平年より長く、穂長は平年より短かった。穂数は平年よりやや多く、一穂粒数は平年より少なかったため、㎡当たり粒数は平年よりやや少なかった。千粒重はやや軽く、登熟歩合は平年並であったが、1.85mm ふるい下のくず重が平年より多かったため、玄米重は平年比 84%と少なかった。くず重が多かった要因は、7 月上～中旬の高温により草丈が平年より伸び、稈長が徒長し、倒伏程度が大きくなったためと推定された。玄米の外観品質は、乳白粒が平年に比べて 1.7%多く、青未熟粒が平年に比べて 2.5%少なかったため、整粒歩合は平年並であった。</p>

表1 生育、収量、収量構成要素

(作物研究室)

移植時期	品種	出穂期			成熟期			稈 長			穂 長			穂 数			倒伏程度		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差
		(月日)	(日)	(日)	(月日)	(日)	(日)	(cm)	(%)	(%)	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)	(0-5)		
5/2移植	あきたこまち	7/17	+2	-2	8/25	+5	±0	96.7	108	109	18.9	100	104	555	107	106	4.5	+2.5	+2.1
			(7/15)	(7/19)		(8/20)	(8/25)		(89.8)	(88.6)		(18.9)	(18.1)		(521)	(525)		(2.0)	(2.4)
	コシヒカリ	7/31	+4	+1	9/9	+6	+1	99.6	105	109	19.1	97	96	480	110	111	2.5	+1.5	+0.8
			(7/27)	(7/30)		(9/3)	(9/8)		(95.0)	(91.1)		(19.7)	(20.0)		(434)	(434)		(1.0)	(1.7)
5/10移植	コシヒカリ	8/4	+2	+1	9/13	+4	±0	99.8	112	109	18.6	85	93	434	112	105	3.5	+2.5	+1.4
			(8/2)	(8/3)		(9/9)	(9/13)		(89.3)	(91.2)		(22.0)	(20.1)		(387)	(415)		(1.0)	(2.1)
5/25移植	コシヒカリ	8/11		-2	9/21		-3	106.3		107	19.0		102	468		104	3.5		-0.6
				(8/13)			(9/24)			(99.0)			(18.7)			(448)			(4.1)
6/10移植	コシヒカリ	8/15		-6	9/26		-7	105.2		108	20.1		111	475		112	4.0		-0.1
				(8/21)			(10/3)			(97.1)			(18.1)			(426)			(4.1)
6/24移植	コシヒカリ	8/25		-5	10/16		-1	103.7		114	19.5		107	450		100	4.0		+2.0
				(8/30)			(10/17)			(91.0)			(18.2)			(451)			(3.8)

移植時期	品種	玄米重			くず重			一穂粒数			㎡当たり粒数			千粒重			登熟歩合		
		本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比
		(kg/a)	(%)	(%)	(kg/a)	(%)	(%)	(粒/穂)	(%)	(%)	(百粒/㎡)	(%)	(%)	(g)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
5/2移植	あきたこまち	69.2	115	104	4.3	215	205	72	97	100	400	104	106	22.4	100	104	72.0	104	88
			(60.0)	(66.7)		(2.0)	(2.1)		(74.0)	(71.8)		(386)	(377)		(22.4)	(21.6)		(69.3)	(82.1)
	コシヒカリ	56.7	89	85	6.6	300	330	76	93	93	363	102	103	21.0	95	95	83.5	103	98
			(64.0)	(66.9)		(2.2)	(2.0)		(82.0)	(81.4)		(356)	(353)		(22.1)	(22.1)		(80.9)	(85.3)
5/10移植	コシヒカリ	51.9	85	84	7.7	350	385	72	90	90	312	101	94	21.2	89	94	81.1	93	97
			(61.4)	(62.1)		(0.6)	(2.4)		(80.0)	(80.3)		(310)	(333)		(23.8)	(22.5)		(87.5)	(83.7)
5/25移植	コシヒカリ	59.8		111	5.4			82		102	384		107	22.9		105	63.3		95
				(53.7)						(80.2)			(359)			(21.9)			(66.9)
6/10移植	コシヒカリ	42.0		88	7.3			75		102	356		114	22.0		99	52.9		77
				(47.6)						(73.3)			(312)			(22.3)			(68.9)
6/24移植	コシヒカリ	39.0		118	6.4			74		101	333		102	23.0		109	70.1		122
				(33.1)						(73.0)			(328)			(21.1)			(57.3)

1) ( )内は前年または平年の実数値を示す。

2) 5月25日～6月24日移植(晩植)は、前年値が無いため、平年値のみ掲載

3) 玄米重は1.85mmのふるい目による粒厚選により算出した。

4) 晩植のくず重のデータは無いため、本年の値だけ記載

表2 玄米外観品質

移植時期	品種	玄米外観品質																	
		整粒(%)			青未熟粒(%)			乳白粒(%)			心白粒(%)			背白粒(%)			基白粒(%)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
5/2移植	あきたこまち	91.4	3.7	3.5	6.1	3.1	-0.5	0.6	-0.3	-0.8	0.2	0.1	-0.1	0.3	0.0	0.2	0.1	-0.7	-0.3
			(87.7)	(87.9)		(3.0)	(5.6)		(0.9)	(1.4)		(0.1)	(0.3)		(0.3)	(0.1)		(0.8)	(0.4)
5/10移植	コシヒカリ	90.5	5.0	2.3	2.3	1.0	-2.0	2.4	-0.4	-0.1	0.5	0.3	0.2	0.6	0.6	0.6	0.8	0.5	0.6
			(85.5)	(88.2)		(1.3)	(4.3)		(2.8)	(2.5)		(0.2)	(0.3)		(0.0)	(0.0)		(0.3)	(0.2)
5/25移植	コシヒカリ	90.4	-1.7	-0.3	0.6	-0.2	-2.5	3.8	3.3	1.7	0.2	-0.7	-0.3	0.5	0.4	0.0	0.7	0.4	0.5
			(92.1)	(90.7)		(0.8)	(3.1)		(0.5)	(2.1)		(0.9)	(0.5)		(0.1)	(0.5)		(0.3)	(0.2)
6/10移植	コシヒカリ	90.3			1.9			3.5			0.1			0.3			1.2		
6/24移植	コシヒカリ	88.3			1.9			5.6			0.2			0.1			1.1		
	コシヒカリ	86.5			2.4			2.2			0.4			0.3			2.2		

移植時期	品種	玄米外観品質					
		腹白粒			その他被害粒・死米		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
5/2移植	あきたこまち	0.1	-1.4	-0.7	1.1	-4.6	-2.4
			(1.5)	(0.8)		(5.7)	(3.5)
5/10移植	コシヒカリ	0.1	-3.2	-1.3	2.8	-3.7	-0.3
			(3.3)	(1.4)		(6.5)	(3.1)
5/25移植	コシヒカリ	0.2	-0.4	-0.2	3.5	-1.6	0.9
			(0.6)	(0.4)		(5.1)	(2.6)
6/10移植	コシヒカリ	0.1			2.6		
6/24移植	コシヒカリ	0.2			5.8		

## 【耕種概要】

- 1) 苗質：稚苗
- 2) 植え付け本数：5本/株
- 3) 栽植密度：22.2株/m<sup>2</sup>
- 4) 基肥窒素量

あきたこまち N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 0.8:2.0:1.8(kg/a)  
 コシヒカリ N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 0.6:1.5:1.4(kg/a)

## 5) 追肥時期及び追肥施用量

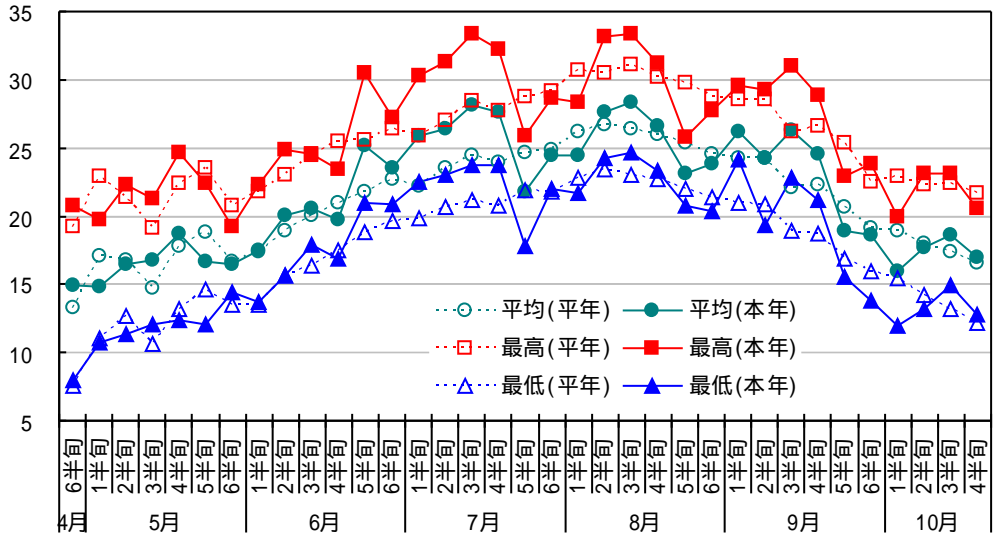
(5月2日移植) あきたこまち 7月4日 N:K<sub>2</sub>O=0.3:0.3(kg/a)  
 (5月2日移植) コシヒカリ 7月12日 N:K<sub>2</sub>O=0.3:0.3(kg/a)  
 (5月10日移植) コシヒカリ 7月19日 N:K<sub>2</sub>O=0.3:0.3(kg/a)  
 (5月25日移植) コシヒカリ 7月26日 N:K<sub>2</sub>O=0.3:0.3(kg/a)  
 (6月10日移植) コシヒカリ 8月3日 N:K<sub>2</sub>O=0.3:0.3(kg/a)  
 (6月24日移植) コシヒカリ 8月8日 N:K<sub>2</sub>O=0.3:0.3(kg/a)

## 【平年値】

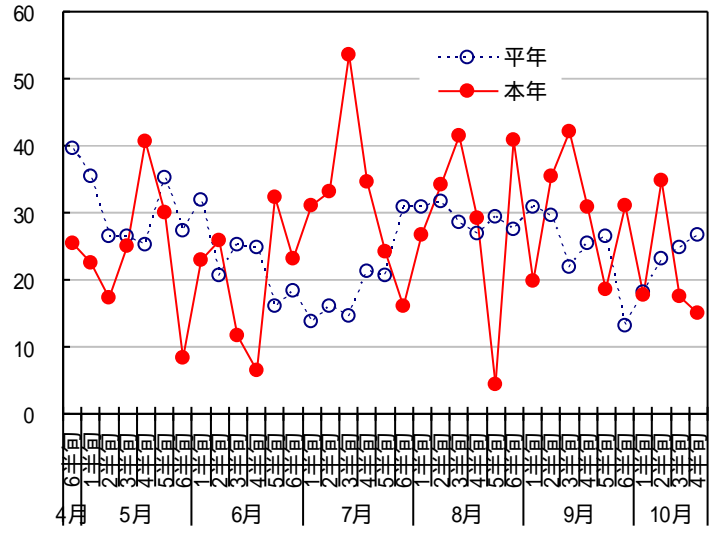
- 1) 5月2日、10日移植は平成18～22年の5年間の平均値
- 2) 晩植はデータがないため本年度分のみ掲載

【玄米外観品質】 その他被害粒・死米は奇形粒、茶米、死米を合計したもの

気温の推移



日照時間の推移



移植時期別の 気象条件	移植時期	期間	平均気温( )			積算平均気温( )			積算日照時間(hr)		
			本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
			21.9	21.4	0.5	3779.8	3697.9	81.9	898	845	106
	5月2日移植	5月第1半旬～10月第4半旬									
	5月10日移植	5月第3半旬～10月第4半旬	22.2	21.6	0.6	3623.3	3528.7	94.6	858	783	110